

虫の声

☆平成14年もあとわずかとなりましたが、この14年間は「平成」とは裏腹に、あらゆる分野でバブル崩壊後の低迷や不祥事が目立ち、「弊政」が「平生」の世の中になってしまった感じで、「平静」を装うのが困難な時代になってしまいました。来年こそ「平成」に相応しい1年であってほしいものです。

☆『標本棚』のテーマ、次号は「私のコレクション」です。自慢のお宝、コレクターぶりをぜひお披露ください。投稿をお待ちしております。

APEX CLUB

アペックス産業株式会社

'02/11

第15号

APEX CLUB

発行 2002年11月1日(通算第15号)

発行所 アペックス産業株式会社「APEX CLUB」編集委員会

〒105-0014 東京都港区芝2-23-4

電話 03-3455-6474 FAX 03-3455-6558

メールアドレス http://www.apex-sangyo.co.jp

発行人 元木 貢(編集委員)和田芳武 白坂昭子

山口力広

(事務局)西海 彩

制作協力 株式会社オービット

シロチョウの吸水



シロチョウの吸水
蝶の吸水現場
多くの海外学術調査に参加され、著書・論文は数百冊(編)を数え、日本衛生動物学会賞をはじめ、多数の受賞に輝いている。

海外学術調査での苦労話はもとより、糞をした動物の種類によつて、糞に集まるハエの種類が違つてくることなど、ウン畜のある面白い話や文献・資料も沢山所持しておられる。

しかし、あまりきれいとは思われていないハエが御専門ということで、今日は「ギャラリー」向けて、子ども頃から大好きだった昆虫採集(写真も大好き)に對象を広げ、きれいな蝶の写真をご出品いただいた。

●プロフィール
昭和十一年(一九三六年)宮城県仙台市生まれ。昭和三十七年(一九六二年)東京医科歯科大学医学部医動物学教室勤務。昭和三十九年(一九六四年)故加納六郎先生の元でハエの研究を始める。以後、今年退官されるまで、この道一筋。この間、数多くの海外学術調査に参加され、著書・論文は数百冊(編)を数え、日本衛生動物学会賞をはじめ、多数の受賞に輝いている。

●プロフィール



イシガキチョウの吸水

吸水中の群蝶

ギャラリー

元東京医科歯科大学助教授
篠永 哲博士

●作者寸言

今年6月、ベトナムのクックホン国立公園で、蝶の吸水現場に出会いました。

近寄っても逃げないので、手で何匹もつかまえ、群れて吸水する様子をカメラに納めました。



日本ベストコントロール協会
『害虫スライド集』より
撮影/其田益成氏



おじやま虫

トコジラミ

●プロフィール
トコジラミは、吸血性の昆虫で、半翅目というカムシなどと同じグループに分類され、シラミとは全く異なる種類です。以前は、ナンキンシムとも呼ばれましたが、現在は差別語であるとして、トコジラミと呼ばれています。

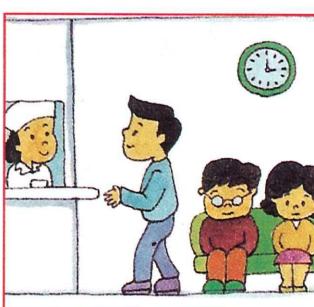
(種類) トコジラミは半翅目トコジラミ科に分類され、世界では三十種類が記録されています。このうち、人から吸血するものは、トコジラミとネッタイトコジラミの二種で、その他のものは、コウモリやトリなどに寄生や寄食しています。

【駆除】 トコジラミは、一般に警戒心が強く、昼間は壁の隙間、柱などの隙間などに潜んでいます。そして、夜間、人が眠りに就く頃に這い出し、首筋や手足などの露出部から吸血します。

駆除は、このようなトコジラミの潜み場所や通り道に、殺虫剤を残留処理することで可能ですが、卵などを駆除されないため、約二週間後に再度、同様の処理をしてください。

また、潜み場所付近は、吸血した

☆「オナカ空いたな。家に御飯あるかな。帰りたいな。どうやつ帰るの? タクシー? 金かかるな」と繰り返していた車椅子のお爺さん。診察受けずに帰っちゃった。



夕方、仕事帰りに見ると、すでにベンチは無くなっていた。犯行現場は居酒屋ではなかつたのだ。

駅長は何卒、「ご内聞に」と低姿勢。つまみ出し、駅事務室へ名刺を添えて持ち込んだ。犯行現場は居酒屋ではなかつたのだ。

この私鉄の対応の素早さは立派といふ。しかし、「ご内聞に」を見合つたM女へのご挨拶?は何もないままに終わつた。

数日後、私鉄某駅の木製ベンチに座つたM女は、太腿の例の部分に激しい痛みを感じた。ハツとしてベンチをよく見ると、板と板の隙間にモジョモジョと、頭を上に向けてビッシリ並んだトコジラミの群。仕事柄いつも持ち歩くピン

セットで何匹かを数えた。幸い、総勢百八名の方々からスタッフとして協力の申し出をいたしました。大会の企画内容の練り上げ、役割分担、必要な機材のリストアップ・手配など、作業は山のようにあり、時には眠れぬ夜もありましたが、大イベントの準備を進行する楽しさ、全員で協力して創り上げて行く面白さ、醍醐味、楽しみなど、貴重な体験が出来ました。何よりも、苦しみながら頑張り、それをけつこう楽しんでいる自

己とのいう意外な発見もありました。大会を皆さんのが楽しんでくださり、日本のPCOの発展につながつてくれれば、この上ない喜びです。(貢)



むし籠

『ウォッチャング病院日誌』
(待合室での観察)



☆待ち時間が長いって、イライラするときに悪いよ。仕事中にのんびりしていると思えばいいよ。本でも読めば勉強になるよ」と、隣席で不平ばかりのおばさんに、お爺さん一言。これぞまさに悟りの心境。

トコジラミへの対応

☆この十一月十日から十二日まで、海外を含む52ブースの展示会場の開設、二つに分れた大会会場には同時に通訳と中継モニターが付くという次大会が横浜で開催されます。

アジア・オセアニアの14カ国からなる害虫防除連盟(FAO/PMA)の年次大会が横浜で開催されます。

虫めがね